

経営革新計画承認企業 村長表敬

平成31年以降に沖縄県の経営革新計画の承認を受けたちゅらさ工房の仲西氏、(株)農業生産法人沖縄葡萄の中田氏、(株)ONNAの與儀氏の3氏及び渡嘉敷商工会長が12月23日役場を訪れ、長浜村長に計画承認の報告を行い、今後の事業発展目標について説明しました。

仲西氏は生花（庚申バラ）の摘み取り体験やシロップの製造体験、中田氏はリュウキュウガネブや地元食材を利用した加工品の開発や販売、與儀氏は自社商品の開発と高級路線向けの販路開拓にかかると計画内容がそれぞれ承認されました。

「経営革新計画」とは、中小企業が新たな事業活動に取り組むことにより経営の向上を図る計画のことで、中小企業等経営強化法に基づき、県知事が承認を行います。



左から與儀氏、長浜村長、仲西氏、中田氏、渡嘉敷会長

ちゅらさの会 「生物多様性アクション大賞2019」入賞報告

「国連生物多様性の10年」の広報活動の一環として開催されている生物多様性アクション大賞2019（主催：国連生物多様性の10年日本委員会）において、南恩納のちゅらさの会が「まもろう部門」で入賞し、12月23日に仲西美佐子さんが役場を訪れ、長浜村長に受賞の報告を行いました。

生物多様性アクション大賞は、生物多様性の保全や持続可能な利用に貢献する活動を実践している団体等を表彰することにより、その活動が全国にひろがり、応援し、多くの方に知っていただくことを目標にしています。

授賞式は12月5日東京ビックサイトで行われ、ちゅらさの会は「まもろう部門（豊かな生態系を未来に残すため、森・里・川・海などを舞台に、自然や生きものの調査・保全・再生や、地域文化の保存などを行っている活動）」において、「沖縄の伝統的暮らしの中から自然との関わり方を学び、環境保全に活かし取り組む～干潟、海岸林、川辺の環境の保全～」活動が評価されました。



青年海外派遣研修生出発！

村青年海外派遣研修生として選ばれた、玉城里那さん（前兼久）、比嘉紀和子さん（山田）、松崎加奈子さん（安富祖）が1月11日に出発しました。28日間をかけてアメリカ・ブラジルで研修を行います。

出発前日に村長表敬を行い研修生たちは「現地の恩納村出身者たちと交流を行い、ネットワークを広げ、恩納村と移住国との繋がりを強化したい」と意気込みを語りました。



左2人目から玉城さん、比嘉さん、松崎さん